

大阪 連続講座

大阪市の第二次市域拡張から100年を迎える今年は、「大阪の100年」と題した全3回の講座を開催します。

第二次市域拡張によって誕生した「大大阪」の都市政策や、周縁地域について、そして110周年を迎えた天王寺動物園の歴史をとりあげます。

大阪の100年

各回ともに

時間 午後2時から3時30分

(開場 午後1時30分)

会場 大阪市立中央図書館

5階 大会議室

定員 300名(申込不要・当日先着順)

大阪市立図書館デジタルアーカイブ「大阪御堂筋新道路(梅田新道以南淀屋橋北御堂間にて右上に見ゆるは市庁舎)」(1929年)より

第1回 令和7(2025)年7月12日(土曜日)

「大大阪」 拡張する都市と周縁地域の歴史

講師 ^{ふなこし}船越 ^{みきお}幹央 氏(大阪大学総合学術博物館 副館長・教授)

第2回 令和7(2025)年7月26日(土曜日)

私の歩んだ動物行政と天王寺動物園開園110周年の歴史について

講師 ^{むかい}向井 ^{たけし}猛 氏(地方独立行政法人天王寺動物園 園長兼理事)

第3回 令和7(2025)年8月30日(土曜日)

「大大阪」時代の都市政策と住民生活 ―都市内地域の民衆世界―

講師 ^{さが}佐賀 ^{あした}朝 氏(大阪公立大学大学院文学研究科 教授)

●お問い合わせ

大阪市立中央図書館

〒550-0014大阪市西区北堀江4-3-2

電話 06-6539-3302

手話通訳をご希望の方のみ、お申し込みが必要です。

各回とも開催日の2週間前までに、お名前・ご連絡先・講座名・参加回・「手話通訳等希望」の旨を明記の上、ファックスでお申込みください。
ファックス 06-6539-3335
ファックスをお持ちでない方は、来館にてお申込みください。



Osaka Metro千日前線・長堀鶴見緑地線
西長堀駅7号出口すぐ

第1回

7月12日
(土)

「大大阪」 拡張する都市と周縁地域の歴史

1925年の第二次市域拡張で「大大阪」が誕生しますが、合併した周辺44か町村には農村部も含まれていました。急速な産業発展と人口増大により、周縁地域はどのように都市化していったのか。“新市域”となったエリアを取り上げて、現在に至る変遷を振り返り、近代大阪における都市の発展とは何かを考えます。

【講師】 船越 幹央 氏 大阪大学総合学術博物館 副館長・教授

1964年、京都市生まれ。大阪市立博物館、大阪歴史博物館の学芸員を経て、2023年より現職。専門は日本近代史・文化史で、大阪・京都などの都市で生きる人々の生活・文化・意識を研究している。著書に『看板の世界 都市を彩る広告の歴史』（大巧社）、『大阪の橋ものがたり』（共著、創元社）、『モダン道頓堀探検』（共著、創元社）、『写真アルバム 大阪市の昭和』（樹林舎、共著）などがあり、NHK「ブラタモリ」出演などを通して歴史知識や街歩きの普及に力を入れている。

第2回

7月26日
(土)

私の歩んだ動物行政と 天王寺動物園開園110周年の歴史について

昭和60年札幌市に入庁、保健所や動物管理センター、円山動物園には通算18年勤務。動物愛護行政では、「人と動物が共生する社会の実現」に向け取組み、札幌市動物愛護管理条例を制定、鳥獣保護管理行政でもクマ対策基本計画を策定。今回は、札幌市での動物行政、開園110周年を迎えた天王寺動物園の歴史についてお話しします。

【講師】 向井 猛 氏 地方独立行政法人天王寺動物園 園長兼理事

1957年、神奈川県藤沢市生まれ。北海道大学大学院獣医学研究科修士課程修了後、1985年4月より札幌市に入庁。札幌市円山動物園や保健所で獣医師として勤務し、「札幌市動物の愛護及び管理に関する条例」の制定等に携わる。漫画『動物のお医者さん』（佐々木倫子/著）49話に登場する獣医師のモデルでもある。2021年4月より現職。

第3回

8月30日
(土)

「大大阪」時代の都市政策と住民生活 —都市内地域の民衆世界—

1925年の第二次市域拡張で誕生した「大大阪」は、関一（せきはじめ）市長が推進した、当時としては最新の都市計画事業や都市社会政策で知られています。しかし、それは、当時の大阪が、貧困をはじめとする最先端の都市社会問題を抱えていたことの現れでもあります。この講演では、1920～30年代に大阪市が進めた都市政策について見るとともに、「大大阪」の都市内部に暮らした民衆の生活世界にも分け入って、都市社会問題の実態も垣間見たいと思います。

【講師】 佐賀 朝 氏 大阪公立大学大学院文学研究科 教授

1966年、大阪府枚方市生まれ。金沢大学を卒業後、大阪市立大学大学院文学研究科に進学。桃山学院大学経済学部准教授を経て、大阪市立大学大学院文学研究科教授、2022年度より現職。近代大阪の都市社会史のほか、総力戦体制期の国民動員政策と民衆生活、近世～近現代の遊廓社会史を手がける。現在、大阪公立大学大学院文学研究科の研究科長（学部長）も務める。

関連展示



ケース展示「大阪の100年」
令和7(2025)年6月20日(金)～9月17日(水)
大阪市立中央図書館 3階閲覧室

